

赤松金芳著「新訂和漢薬」より

生薬名 白芷

新訂和漢薬 記載頁

194

基源 セリ科ハナウド属 *Heracleum* sp. 又は ヨロイグサ属 *Angelica* sp. の根, 葉。
主として ウラゲオハナウド *H. lanatum* Mich., ハナウド *H. lanatum* Mich. subsp. *moellendorffii* Hara var. *nipponicum* Hara.
或は ヨロイグサ *A. dahurica* Benth et Hook (= *A. glabra* Mak.) (抗白芷)(和由芷), カラビヤクシ *A. dahurica* Benth. et Hook var. *pai-chi* Kimura, Hayata et. Yen (唐白芷), エソノヨロイグサ *A. anomala* Lall. (川白芷). タイワンシシウド *A. formosana* Boiss. (浙新芷) 等より採る.

部位 根(白芷): 切焙 [福田方], 細剉黄精同蒸日煞乾 [本草綱目], 水洗剉細 [一本薬選];
葉(白芷葉).

作用 根(白芷):
無毒. 長肌膚 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 潤顔色 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 破宿血, 補新血, 明目, 止涙 [証類本草, 本草綱目], 止痛, 排膿 [証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 発汗, 駆風 [和蘭薬鏡, 満洲漢薬], 温暖, 強壯, 健胃, 通小便, 通経 [和蘭薬鏡], 解熱 [満洲漢薬].

葉(白芷葉):
無し.

応用 根(白芷):
風頭, 目涙, 女人漏下, 赤白血閉, 陰腫 [神農本草, 新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 風邪 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 頭眩 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目] (=目昏 [満洲漢薬]), 目瘡, 吐嘔, 脇満 [新修本草, 千金翼方, 証類本草, 本草綱目], 頭痛 [一本薬選, 満洲漢薬], 心腹刺痛, 腸風, 腰痛, 胎漏, 乳癰, 目赤胬肉, 発背, 癰癧, 疥癬 [証類本草, 本草綱目], 痔瘻 [証類本草, 本草綱目, 満洲漢薬], 盗汗, 中風, 風痺, 齒痛, 眉稜骨痛, 脚気, 小便気淋, 尿血, 大便風秘, 金瘡, 鼻衄 [本草綱目], 鼻淵 [本草綱目, 満洲漢薬], 胃痛, 腸痛, 子宮痛, 経閉, 脚痺, 眼翳膜 [和蘭薬鏡].

葉(白芷葉):
丹毒, 癰疹風瘙, 尸虫, 小兒身熱 [本草綱目].

処方 根(白芷):
治外膏(黔鱗), 生肉膏(癭瘤), 芎芷散(耳鳴), 香膏(鼻塞), 五香円(口臭), 陰瘡膏(陰瘡), 催生如神散(難産), 香桂散(胎死).

備考